



富高通信

2月の行事予定

2月		
1	土	土曜課外②のみ
2	日	
3	月	職員会議
4	火	
5	水	
6	木	テーマ研究系統別発表会②
7	金	共通テスト早期対策模試②
8	土	共通テスト早期対策模試② 河合塾記述模試①(希望者)
9	日	
10	月	3年家庭学習開始 (前期選抜業務)
11	火	建国記念の日
12	水	(前期選抜業務)
13	木	(前期選抜業務)
14	金	(前期選抜業務)
15	土	
16	日	
17	月	
18	火	
19	水	(前期選抜業務)
20	木	
21	金	
22	土	
23	日	天皇誕生日
24	月	振替休日
25	火	学年末考査
26	水	学年末考査
27	木	学年末考査
28	金	学年末考査 卒業式予行
29	土	駿台共通テスト対策模試② (希望者)

①②③は学年

栄冠は君に輝く

校長 富田 忍

3学年の受験生の皆さん、大学入試センター試験の結果を受けて、国公立大学の前期・中期・後期の出願に忙しい時期かと思えます。センター試験の結果はいかがでしたか。いろいろな思いをもって、更に、現実と向き合い将来を見据えながら対応に取り組んでいることと思えます。私立大学入試も始まってきますので、状況はいずれにしても、気持ちを切り替えて、落ち着いた一日一日を送ることが最も大切であると思えます。受験はこれからです。私立大学の試験や国公立大学の個別試験に向けて、やるべきことをしっかり実行して、最善を尽くして欲しいと思えます。諦めずに粘り強く努力してください。

『為せば成る為さねば成らぬ何事も』

そして、最善を尽くせば、その結果として

『栄冠は君に輝く』

つまり、進路目標の達成に繋がることを確信しています。皆さんの地道な頑張りを期待し、応援をしたいと思えます。

また、3学年は受験とともに、富岡高校の卒業を迎えます。皆さんの学年は、旧富岡高校と富岡東高校に入学した最後の学年です。昨年統合しましたので、男子校、女子校の高校生活を1年間のみ経験したことになります。また、時代は平成から令和へと変わり、学校の統合と時代の変革期の中で、慌ただしい高校生活を過ごしたことになります。3年間のまとめとこれからの生活に向けての準備を着実に行って、卒業式を迎えて欲しいと考えています。高校生活を実感できる残り少ない期間を全力を尽くして取り組んでください。

以上のように、3学年の生徒一人ひとりの達成感や満足感が得られる高校生活の充実とともに、後に続いていく2学年、1学年の生徒諸君が、教育活動全般に高い意識をもって取り組んでいくことを期待したいと思います。



大学受験（一般入試）について

2年生への3年生0学期の心得

進路指導主事 中村 健一

1月18日、19日の2日間、大学入試センター試験が行われ、本校3年生229名が高崎商科大学で受験をしました。大学入試センター試験という名前は今回が最後となりました（来年度から大学入学共通テスト）。このセンター試験（共通テスト）を皮切りに本格的な受験シーズンが始まります（基本的な大学入試形態は来年度以降も変化なし）。

受験生はセンター試験翌日に自己採点を行い、その結果から得られたデータをもとに出願校を決めることとなります。国公立大学については、センター試験の結果に加えて、各大学の個別試験でどのくらい得点できるかを推定して、前期・中期・後期等の出願校を決定することとなります。私立大学については、国公立大学や私立大学センター利用入試の可否可能性をもとに、今後出願可能な私立大学一般入試の出願を行います。

私立大学の一般入試は、1月末から3月にかけて行われます。国公立大学の前期試験は2月下旬、中期・後期入試は3月上旬から中旬にかけて実施されます。つまり一般入試は1月後半から3月中旬まで約2ヶ月間も続くことになるのです。受験は諦めてしまったらそこで終わりです。3年生は満足いく結果を得られるよう最後まで頑張りぬいてください。

1・2年生も先輩方の姿を参考にし、文武両道を目指してください。特に2年生は「3年生0学期」が始まりました。まずは、大学受験へ向けてのアクションを起こしてください。受験勉強を始めれば、「やらねばならぬことがたくさんある。それには時間が必要である。ことに気付く」と思います。そこから、計画的に勉強していくことが大切です。

先輩方へ ～1・2年生からのエール～

生徒会長 2年1組 長谷川 陽平



センター試験を受けた先輩方、お疲れ様でした。また、進路が決定した先輩方、合格・内定おめでとうございます。先輩方は、旧富岡高校と富岡東高校との合併、センター試験最後の学年など、高校に入学してから予期せぬことが多発した波乱の三年間を経験したことだと思います。そのようなめまぐるしい環境の変化の中でも、前を向いて常に努力している先輩方には尊敬の念を抱くとともに、自分の一年後も強く意識させられました。進路実現のために常に全力で取り組んでいた先輩方を見てきたからこそ、先輩方全員にとって悔いの残らない結果が出るように強く願っています。これから二次試験や私立を受験する先輩方は、今までの自分の努力を信じて本番に

挑み、最大限の力を発揮できるように、残りの日々も頑張ってください。最後に、先輩方が最良の結果を残せるよう、後輩一同応援しています。